

2026 年 9 月 29 日
中央日本土地建物グループ株式会社

TNFD（自然関連財務情報開示タスクフォース） 提言に基づいた情報開示について

中央日本土地建物グループ株式会社（千代田区霞が関一丁目 代表取締役社長 三宅潔）は、TNFD（自然関連財務情報開示タスクフォース）提言に基づき、本日、当社コーポレートサイトにて関連情報を開示しましたので、お知らせします。

当社グループは、主要事業である不動産の開発・運営が、水資源や気候の安定、緑地・景観がもたらす快適性など、様々な生態系サービスに依存している一方、土地利用・土地改変等を通じて自然環境へインパクトを与えていることを認識しています。

こうした考えのもと、2022 年 4 月にサステナビリティ基本方針を策定し、マテリアリティの一つとして「自然環境との共生」を特定しました。自然環境と調和した持続可能なまちづくりを推進するとともに、ネイチャーポジティブの実現に向けた取り組みを進めています。

今般、当社グループの自然資本への依存・インパクト、自然関連のリスク・機会について分析を行い、事業と自然との関係性をより明確にするとともに、ステークホルダーの皆様への情報開示を充実させるため、TNFD 提言に基づき「ガバナンス」「戦略」「リスクとインパクトの管理」「測定指標とターゲット」に沿った情報開示を行いました。開示内容は以下ページをご参照ください。

TNFD 提言に基づいた情報開示ページ：<https://www.chuo-nittochi.co.jp/sustainability/pdf/TNFD.pdf>

今後も、あらゆるステークホルダーの皆様とともに「未来を共創する。」総合不動産グループとして、事業活動を通じたネイチャーポジティブへの貢献に取り組んでまいります。

中央日本土地建物グループ株式会社 経営企画部広報室 （矢野・向田）

Tel.03-3501-6906 Fax.03-3506-8940